

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP [tps://isawachu.edumap.jp](https://isawachu.edumap.jp)〉

生徒会役員認証式

生徒会役員選挙の投票によって決まった新役員認証式を行いました。今年の選挙期間には、顔写真付きのポスターが作成され、演説活動も活発に行われました。この後少しずつ3年生から2年生を中心とした活動に引き継がれていきます。

会長 佐々木 昇太郎

副会長 日高 唯 副会長 大内 凜

執行委員 高橋 陽 執行委員 菊地 美羽

執行委員 千葉 温志 執行委員 千田 莉子

執行委員 加藤 琉誠

生活委員長 平石 麻衣 学習委員長 鈴木 颯介

保健委員長 須藤 百香 広報委員長 佐々木 かえら

環境福祉委員長 芳賀 莉心 図書委員長 富井 緒美

合唱委員長 高橋 ゆら

応援団長 千田 長千代

地区継走大会

大会で選手たちは精いっぱい走りを見せつけてくれました。その結果、女子2位・男子1

位を獲得し、男女とも県駅伝大会出場権を獲得しました。県大会は29日に花巻で行われます。個人として、チームとしての健闘を願っています。



修学旅行



東京方面への修学旅行を実施しました。3日目が雨となり、日程の一部変更もありましたが、おおむね予定通りの行程で実施できました。今年は選択制（グループ、学級コース）

の多い形でしたが、それぞれ体験を通じた学習と思い出を持ち帰ることができたと思います。今回の良い点を伸ばし、課題となった事柄の改善に取り組んでほしいと願っています。

講演会

1年生を対象とした講演会を実施しました。「中学生のための命の大切さを考える講演会」と「孫たちのための認知症講座」です。専門的な内容を、外部講師の方から直接学ぶ機会となりました。

在京いさわ会様より寄贈品

東京近郊在住の胆沢出身の皆様の集まりである、在京いさわ会様より、胆沢中のために寄贈品を頂くことになりました。会員の皆様には、これまで胆沢の中学生が修学旅行での先輩訪問（職場訪問）の受け入れ先としてお世話いただいた時期がありました。感謝申し上げます。今回のお話の物品が届き始めましたので、紙面にてお知らせいたします。

- 一 合唱練習用機器（CD再生機）11台
- 一 応援用横断幕 3枚
- 一 除雪機 1台

会の皆様のご厚意に感謝申し上げますと共に、生徒の活動に役立つように大切に利用させていただきます。ありがとうございました。

地区新人大会

16日から地区新人大会が始まります。今回の学校を市民に公開する日に合わせ、13日に壮行式を開催しました。私からは、記録や順位を意識することだけでなく、体験を通じた記憶に残る場面（心が動いた時、感情を伴う体験）を大切にしてほしいことを伝えました。

選手として、応援として胆沢プライドを胸に当日を迎えてほしいと願っています。

高1調査^{②1}「悩みや不安」

悩みや不安は特にない	46.7%
進路に関すること	29.7%
成績に関すること	23.6%
自分の容姿に関すること	11.5%
友達との関係	8.4%
部活動でのトラブル	7.5%
恋愛	7.0%
健康・病気	6.1%
親の期待や要求	6.0%
親が何かと干渉する	5.8%

どの程度を、悩みや不安と感じるかよると思いますが、私は数値が低いと感じました。原則的に、「悩み=どうしたらよいか対処法・解決法を知りたい」だとすれば、気になっている部分を明確にし、方法を知って実行することで解消できるものかと思っています。